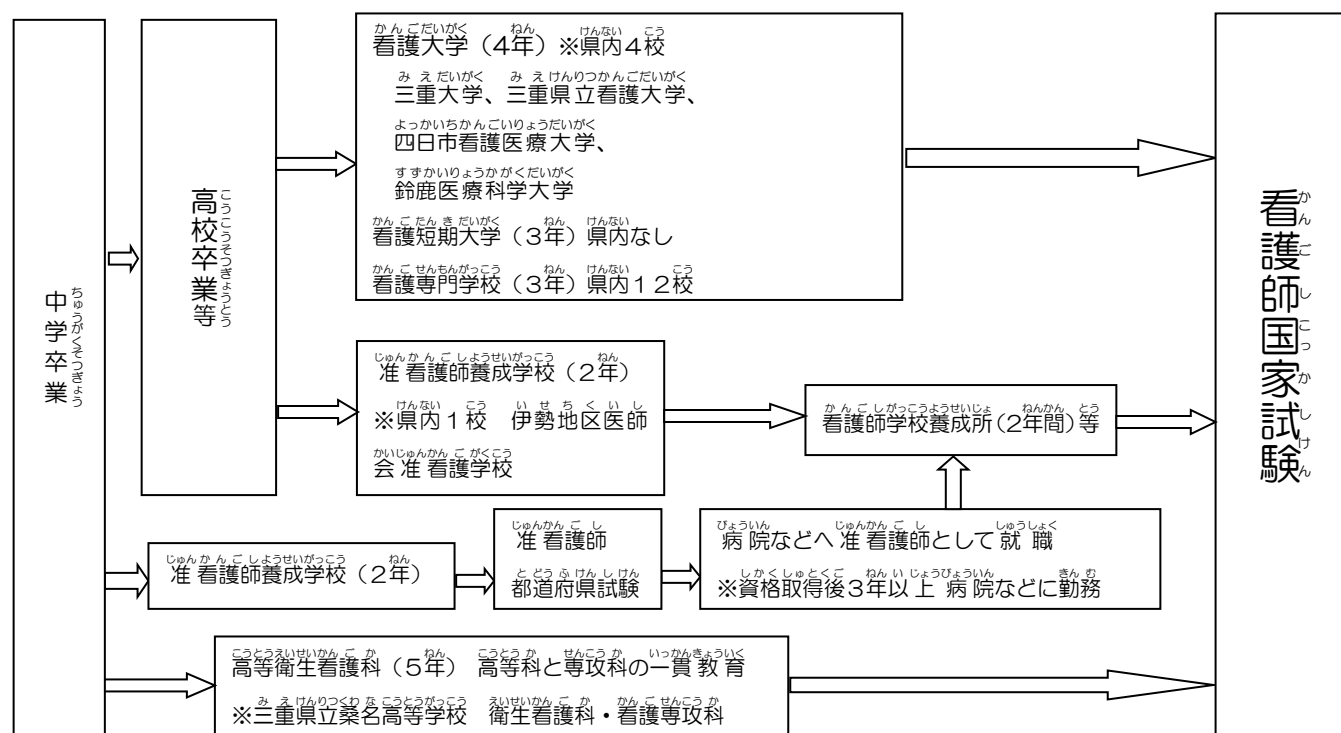


6 看護師・准看護師

県内には多くの外国人が暮らしています。役所や学校では通訳ができる人がいますが、病院には通訳ができる人がほとんどいません。日本語が話せないことで医師とのコミュニケーションがとれずに困っている人がたくさんいます。外国語ができる看護師は、困っている外国人住民にとって、大変心強い存在です。みなさんが看護師になることで、保健・医療分野の担い手として地域社会に貢献することができます。また、日本社会と母国の人々の橋渡しをすることができます。

看護師（准看護師）になるには



<早くから準備をしましょう>

看護の大学や養成学校に入るには、高い日本語能力や学力が求められます。早くから日本語や学校の勉強と母国語の上達に心がけましょう。

<資格を取れば どのくらいに就職できるの？>

看護師養成の学校などを卒業した場合の病院等医療機関への就職率は約92%です。看護師の平均給与は、月額約33万円です。准看護師の平均給与は、約28万円です。

<費用(学費)はどれくらい？>

国公立大学で240万円以上(4年間)、私立大学で700万円以上(4年間)、短大で200万円以上(3年間)、専門学校では200万円以上(3年間)かかります。また、准看護師養成学校では80万円以上(2年間)かかります。

<奨学金があります>

県内の看護師養成学校に進学する外国籍の学生に奨学金として上限年額60万円支給する制度があります。また、国籍にかかわらず貸与される奨学金や、各看護師養成学校独自で奨学金の給付または貸与を行っていますので、それぞれ確認してください。